

| 国語科 学習指導案 | | | |
|--|--------|--|--|
| 単元名 | | 時候・天文の季語をテーマにして季節のエッセイを書く（言語文化） | |
| 単元の目標 （身に付けさせたい力） | | <p>① 知識及び技能 我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き、語彙を豊かにすること。【(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項ウ】</p> <p>② 思考力・判断力・表現力等 自分の知識や体験の中から適切な題材を決め、集めた材料のよさや味わいを吟味して、表現したいことを明確にすること。【A書くこと(1)ア】</p> | |
| 具体的な評価規準 | | | |
| 知識・技能 | | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 我が国の言語文化に特徴的な語句である季語について理解を深め、語彙や語感を豊かにすることが出来ている。 | | 自分の知識や体験の中から適切な題材を決め、集めた材料のよさや味わいを吟味して、表現したいことを明確にして書くことが出来ている。 | 『徒然草』『枕草子』等の作品を踏まえて、季節についての視点を増やし、自分の体験や思いの中から季語と関わる題材を吟味し、書くことを通して、季語について理解を深め語彙や語感を豊かにしようとしている。 |
| 単元計画 | | | |
| 次 | 時 | 評価規準と評価方法 | 学習活動 |
| 一 | 1 | <p>【評価規準】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古典作品における筆者の主張に触れることによって、見通しを持って自らの語感を磨き語彙を豊かにしようとしている。（主体的に学習に取り組む態度） <p>【評価方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記述の確認 | <p>①『徒然草』の「花は盛りに」の本文と現代語訳のプリントを読み、内容を把握する。</p> <p>②『枕草子』第一段の本文と現代語訳のプリントを読み、内容を把握する。</p> <p>③「秋」に関わる言葉を挙げる。</p> |
| 二 | 2 3 | <p>【評価規準】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な季語について理解を深め、語彙や語感を豊かに出来ている。（知識・技能） <p>【評価方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記述の確認 | <p>④『古典歳時記』（角川選書）の一部を資料プリントとして配布し、「季語をテーマにして季節のエッセイを書く」という見通しを持つ。</p> <p>⑤「季語集」や「歳時記」を使って、紹介したいと思う季語を探し、グループで選んだものを共有する。</p> <p>⑥挙げられた季語の中からエッセイを書く際にテーマにしたい季語を選ぶ。</p> |
| 三 | 4 | <p>【評価規準】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の知識や体験の中から適切な題材を決め、表現したいことを明確にして書いている。（思考・判断・表現） <p>【評価方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記述の確認 | <p>⑦選んだ季語をもとにして、季節のエッセイを書く。</p> |
| 四 | 5 | <p>【評価規準】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・季語について理解を深め語彙や語感を豊かにしようとしている。（主体的に学習に取り組む態度） <p>【評価方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記述の確認 | <p>⑧グループで互いのエッセイを読み合い、総合的に判断して代表のものを決める。</p> <p>⑨グループごとに、代表としたエッセイを発表する。</p> <p>⑩学習活動を通して、季語について考えたこと、気づいたことをまとめる。</p> |